

英語のジョーク宅配便

Vol. 297 December 28, 2015

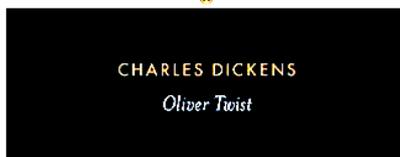
OUR MISSION STATEMENT

「人を知る最善の方法は、苦しい仕事を一緒にすることと、ジョークを言ってみること」と言います。これを「英語で発信」というのが本紙の使命で、受動から能動への一歩です。「英語のジョークを楽しむ会」が活動領域をさらに広げようという試みです。地球の一体化が益々進む時代、「英語でジョークを」は、新しい意義を加えるでしょう。

英語のジョークを楽しむ会 (Joke-Loving Club=JLC) 代表・宮本倫好

- 本紙は、原則として、毎週月曜日に配信します。
- 執筆者は右の五名の本会会員です。相原悦夫、岡田茂富、田村公雄、土屋政雄、豊田一男

□■本日のお届け品: ジャブ三発



1. The Irish government is wealthy because its capital is always Dublin.
2. Sex is like vacation....it never lasts long enough.
3. Charles Dickens walks into a bar and orders a martini. The bartender asks, "Olive or twist?"

【和訳】

1. アイルランド政府はキャピタルがいつもダブリンだから金には困らない。
2. セックスは休暇のようだ……。けっしてこれでいいほど続かない。
3. チャールス・ディッケンズがバーに入っていきマーティニーを注文する。バーテンが訊く。「オリブ オア ツイスト？」

【蛇足】

念のため、なくもがな、の説明を加えると、

1. は、Dublin が doubling 〈二倍になる〉、capital city (首都) は capital 〈資本〉ともいう。
2. は、どちらももっと続いて欲しいといつも思いまーす。
3. は ちょっと待ってね。ディッケンズの代表作に Oliver Twist があります。代表的なカクテルのマーティニーには、仕上げにスタッフド・オリーブ (オリーブの実の芯をくり抜いて赤ピーマンを詰める) を入れたり、レモン・ピール (レモンの皮の切片) をひねって香りをつけたりします。どちらにしましょうか、とバーテンは尋ねたわけですね。

●担当は、岡田茂富でした。

皆さまには、良いお年をお迎えくださいますようお願い申し上げます。

新年は、1月11日(月・成人の日)から配信いたします。